

産業廃棄物処理計画書

令和4年5月10日

大分県知事  
広瀬 勝貞 殿

提出者  
住 所 大分県別府市青山町6-27  
氏 名 高石土木株式会社  
代表取締役 山名 賢明  
電話番号 0977-22-0082

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	高石土木株式会社
事業場の所在地	別府市青山町6番27号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
① 事業の規模	令和3年度 工事完成高 ¥602,205,000-
① 従業員数	17名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリートがら→中間処理業者に委託→破砕→再資源化 アスファルトがら→中間処理業者に委託→破砕→再資源化 木くず →中間処理業者に委託→破砕→再資源化 廃プラスチック類→中間処理業者に委託→分別→破砕→再生資源化 建設汚泥→中間処理業者に委託→分別→固化→再資源化 金属くず→中間処理業者に委託→破砕→再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項				
(管理体制図)				
[ 本 社 ] → [ 作業所・現場 ] → [ 中間処理施設 ]				
<ul style="list-style-type: none"><li>・マニフェスト交付・管理</li><li>・収集運搬・処分委託契約の締結</li><li>・再生資源利用計画書・促進計画書の作成</li><li>・処理業者の調査・選定</li><li>・各工事現場・再生材（再生路盤材・再生加熱アスファルト合材）の促進利用</li></ul>				
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
①現状	【前年度（令和3年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	AS・コンクリート殻	コンクリート殻	木くず
	排出量	1581.1 t	780.06 t	1.05 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設汚泥	金属くず
	排出量	5.35 t	305.55 t	3.88 t
(これまでに実施した取組)				
<ul style="list-style-type: none"><li>・中間処理業者に破砕委託、再生材（再生アスコン、再生路盤材）として再資源化</li><li>・再生資源利用促進計画書の作成</li></ul>				
②計画	【目 標】			
	産業廃棄物の種類	AS・コンクリート殻	コンクリート殻	木くず
	排出量	1000 t	300 t	2 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設汚泥	金属くず
	排出量	5 t	100 t	2 t
(今後実施する予定の取組)				
<ul style="list-style-type: none"><li>・中間処理業者に破砕委託、再生材（再生アスコン、再生路盤材）として再資源化</li><li>・再生資源利用促進計画書の作成</li></ul>				
産業廃棄物の分別に関する事項				
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 作業場・現場内において分別し、処理			
②計画	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 作業場・現場内において分別し、処理			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（      年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（      年度 ）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（ 年度 ）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（令和3年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	AS・コンクリート殻	コンクリート殻	木くず
	全処理委託量	1581.1 t	780.06 t	1.05 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1581.1 t	780.06 t	1.05 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設汚泥	金属くず
	全処理委託量	5.35 t	305.55 t	3.88 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	5.35 t	305.55 t	3.88 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 処理業者の調査・選定			

②計画	<b>【目標】</b>			
	産業廃棄物の種類	AS・コンクリート殻	コンクリート殻	木くず
	全処理委託量	1000 t	300 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1000 t	300 t	2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	建設汚泥	金属くず
	全処理委託量	5 t	100 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	5 t	100 t	2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)			
	処理業者の調査・選定			
	※事務処理欄			